

令和7年度 学校経営計画書

学校番号	31	学校名	静岡県立清水東高等学校 定時制の課程	校長名	井島 秀樹
------	----	-----	--------------------	-----	-------

1 スクール・ミッション

静岡県清水区の伝統ある定時制高校として、生徒の多様なニーズに応えるために、個のライフスタイルに応じた柔軟なカリキュラムを通し、時代の変化を生き抜く基礎力と自他理解力を養い、将来、地域社会の力となり、その発展に貢献できる人材の育成を目指す。

2 目指す学校像

(1) スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
主体的に考え、判断し、自律的な行動がとれる。 地域社会から信頼され、未来の担い手として貢献できる。	少人数制でわかる授業を追求し、基礎力の定着と向上を図る。 個の状況に応じた修業年数の選択と多彩な科目を選択できる。	学び直しの意思と、自ら成長したいという強い気持ちがある。 意欲的に他者と関わり、社会に必要なコミュニケーションスキルを身につける姿勢がある。

(2) スクール・ポリシー具現化の柱

- ア 安心安全な学校を作る。
イ 基本的な生活習慣を確立し、規範意識を育成する。
ウ 基礎学力の定着、向上を目指す。
エ 授業力の向上と新たな評価の定着を図る。
オ 健康で健全な心身を育成する。
カ 生徒の適性にあった進路希望の実現を図る。
キ 「働き方改革」を推進する。
ク 確実に効果的な学校事務執行を推進する。

3 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	いじめの根絶	<ul style="list-style-type: none"> 日常的な巡回及び声掛け SNS 使用におけるマナー指導 アンケートの実施及び聞き取り 	<ul style="list-style-type: none"> いじめの件数0件 巡回時の生徒指導0件 ネットパトロールからの指摘0件 学校は安心して生活する事ができる場所だと感じている生徒・教員100% 	生徒課管理職
	登下校及び学校生活中における事故防止	<ul style="list-style-type: none"> 日常的な巡回及び声掛け 登下校時の指導 交通安全教室の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 学校内での事故0件 登下校時の交通事故0件 	全教員
	防災対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練の年2回実施 メール配信サービスの活用 防災用品の点検と計画的な購入及び訓練時の活用 地域の防災訓練への参加 アンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 「防災訓練は大切である。」と答える生徒100% 「家庭で非常時の準備をしている。」と答える生徒90%以上 地域の防災訓練参加率50%以上 	生徒課管理職事務室

イ	<p>挨拶と丁寧な言葉遣いができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常的な対話からの指導 ・ 始業終業の挨拶の徹底 ・ アンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「自ら挨拶することが出来る。」と答える生徒 100% ・ 「誰にでも丁寧な言葉遣いができる。」と答える生徒 100% 	全教員
	<p>ソーシャルスキルの育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ SEL や SST などの校内研修の実施 ・ ソーシャルスキル育成のための授業の実施 ・ アンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ソーシャルスキルに関する項目について、身についた。」と答える生徒 100% ・ SEL や SST を実践することができたと答える教員 100% 	全教員
	<p>自己肯定感を高める。 自己の成長を実感できる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ わかる授業の実践 ・ 生徒ができるようになったことに注目した見取り ・ 日常的な生徒への肯定的な声掛け ・ アンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の強み(良さ)を3つ以上答えられる生徒70%以上 ・ 「自分は成長した。」と答える生徒 100% ・ 「生徒ができるようになった事に注目して声掛けができた。」と答える教員 100% 	全教員
	<p>欠席、遅刻を減らす。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常的な声掛け ・ 定期的な面談実施 ・ 遅刻、欠席の連絡の徹底指導 ・ 保護者との連携強化 ・ アンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月の出席率 95%以上 ・ 毎日の遅刻平均 3 人以内 	全教員
	<p>教職員間及び家庭との連携充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員間の情報共有 ・ 生徒の生活状況を家庭へ連絡 ・ 公式 SNS の活用 ・ アンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「情報共有ができた。」と答える教職員 100% ・ 「必要な際に、生徒及び家庭と情報共有できた。」と答える教員 100% ・ 公式 SNS による情報発信を 50 件以上行う。 	全教員
	<p>法律及び校内ルールの遵守の徹底</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常的な声掛けと見守り 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒指導 0 件 	生徒課

ウ	<p>多様性に対応した個別最適な学びの実践</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の情報収集及び外部機関との連携 ・TTによる数学I授業の実施 ・アンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・「静岡市発達障害者支援センター「きらり」との連携が有用だった。」と答える教員 100% ・「中学校時より学力が向上した。」と答える1年生 100% ・「TTにより、理解が深まった」と答える生徒 100% ・「授業内業が全く理解できない。」と答える生徒 0% 	全教員
エ	<p>校務や授業への一人一台端末や学習系クラウドサービスの活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一台端末及び学習系クラウドサービス活用例の共有 ・校内研修の実施 ・アンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・「校務や授業で一人一台端末を活用することができた。」と答える教員 100% ・研修などで学んだことを業務や授業に取り入れた教員 100% ・「一人一台端末を活用することにより、学力が向上した。」と答える生徒 80%以上 	全教員
	<p>観点別学習状況評価を基にした授業改善の実践</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容の精選及び授業方法の工夫 ・学習集団に合わせた評価基準及び評価材料の見直し ・アンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・「授業内容を精選し、生徒に合わせた授業実践ができた。」と答える教員 100% ・「学習評価を基に授業改善を行う事ができた。」と答える教員 100% 	教務課
オ	<p>スクールカウンセラー(S C)と連携強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・月に2～3回、計画的にSCを配置する。 ・教職員とSCと定期的な意見交換及び共有 ・アンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・「SCを利用したことにより状況が改善した。」と答える生徒 80%以上 ・「SCを利用したことにより生徒の様子が改善した。」と答える教職員 80%以上 	生徒課管理職

カ	<p>キャリア教育の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各種講演会や説明会の充実（地元企業の講演会の実施） ・地元企業とのインターンシップの実施 ・2年生以降へのアルバイトの励行 ・アンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・「講演会を聞いて、自身のキャリアについて考えるようになった。」と答える生徒 100% ・「アルバイト等に従事している。」と答える2年生以上の生徒 80%以上 ・「自分の希望する進路が実現できた。」と答える卒業生 100% 	<p>教務課</p>
キ	<p>休暇取得の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季休暇中に3日間、休暇取得日を設定する。 ・計画的な年休取得の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季休暇取得率 100% ・年休取得率 80%以上 	<p>全教員</p>
	<p>退勤時間の厳守</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・通常勤務日は、生徒は21時30分までに完全下校、教職員は22時までに退勤する。 ・部活動活動日は、生徒は22時15分までに完全下校、教職員は22時30分までに退勤する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月間の超過勤務時間平均 20時間未満 	<p>全教員</p>
	<p>業務の削減及び見直しの推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料のペーパーレス化 ・各分掌業務の削減 ・教職員各自の業務削減 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議資料のペーパーレス化 100% ・学校経営計画を踏まえた各分掌の業務、1つ以上削減 ・学校経営計画を踏まえた各教職員の業務、1つ以上削減 	<p>全教員</p>
ク	<p>事務室運営の効率化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事務を見直し、業務の精選及び簡素化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度時間外勤務実績の縮減 	<p>事務</p>
	<p>法令遵守の徹底</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアル等に沿ったチェックの徹底 ・学校徴収金等事務処理基準に沿った業務処理の遵守 ・個人情報の適正な管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・会計監査・検査における指摘等 1件以下 ・学校徴収金等の徴収、決算報告等に係る保護者への通知を確実にかつ適時に行う。 ・個人情報の適正な保管による紛失及び漏洩事故 0件 	<p>事務 全教員</p>
	<p>安全安心な教育環境の維持</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な校内施設の点検 ・施設・設備の迅速な修繕等の実施 ・計画的な物品等の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・月2回以上の施設点検と法令点検指摘箇所の速やかな改修 ・施設・設備に起因する事故 0件 ・学校経営予算の計画的な執行 	<p>事務</p>